

LabVIEW™

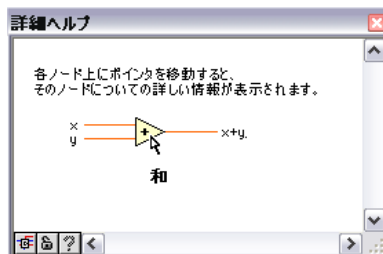
クイックリファレンスカード

インストール方法から高度な開発まで、LabVIEW のさまざまな使用状況に即して以下のリソースをご利用いただけます。このカードではご利用いただけるすべてのドキュメントリソースを紹介します。

オンラインリソース

ヘルプメニュー

『LabVIEW ヘルプ』を最も簡単に、かつ作業と緊密に使用するには、ヘルプ→**詳細ヘルプを表示**を選択するか、キーボードで **Ctrl-H** を押してください。カーソルをオブジェクトの上に移動します。



LabVIEW ヘルプを検索

ヘルプ→**LabVIEW ヘルプを検索**を選択すると、LabVIEW プログラミングの概念、LabVIEW の使用手順、および LabVIEW の VI、関数、パレット、メニュー、ツールに関するリファレンス情報にアクセスできます。

サンプルを検索

ヘルプ→**サンプルを検索**を選択して、豊富なサンプル VI を参照できます。サンプル VI を独自のアプリケーションに合わせて変更したり、1つまたは複数のサンプルを作成中の VI にコピーすることができます。

ウェブリソース

ヘルプ→**ウェブリソース**を選択して、**ni.com** の LabVIEW リソース（アップグレード、トレーニングとセミナー、カスタマソリューション、サンプル VI、LabVIEW のサポートとドキュメント、ユーザグループ、ディスカッションフォーラムなど）にアクセスできます。

LabVIEW

キーボードショートカット

オブジェクトおよび動作

Shift-クリック	複数のオブジェクトを選択、オブジェクトを現在の選択に追加
↑↓←→ (矢印キー)	選択されたオブジェクトを1ピクセルずつ移動
Shift-↑↓←→	選択したオブジェクトを一度に数ピクセルずつ移動
Shift-クリック (ドラッグ)	選択されたオブジェクトを1つの軸に沿って移動
Ctrl-クリック (ドラッグ)	選択したオブジェクトをコピー
Ctrl-Shift-クリック (ドラッグ)	選択したオブジェクトをコピーして1つの軸に沿って移動
Shift- サイズ変更	アスペクト比を維持しながらオブジェクトのサイズを変更
Ctrl を押しながら サイズ変更	中心点を維持しながらオブジェクトのサイズを変更
Ctrl-Shift- サイズ変更	縦横比を維持しながらオブジェクトのサイズを変更
余白で Ctrl を押しながら長方形枠にドラッグ	フロントパネルまたはブロックダイアグラムにより大きい作業領域を追加
Ctrl-A	フロントパネルまたはブロックダイアグラム項目のすべてを選択
Ctrl-Shift-A	前回行ったオブジェクトを調整の操作を選択されているオブジェクトに適用
Ctrl-D	前回行ったオブジェクトを均等に整列の操作を選択されているオブジェクトに適用
空きスペースをダブルクリック	自動ツール選択が有効な場合、フロントパネルまたはブロックダイアグラムにフリーラベルを追加
Ctrl- マウスホイール	ケース、イベント、またはスタックシーケンスストラクチャのサブダイアグラムをスクロール
スペースキー (ドラッグ)	ラベルまたはキャプションの移動時に、リセットアライメント位置を無効にする
Ctrl-U	すべてのワイヤを経路設定し直して、ブロックダイアグラム上のオブジェクトを自動的に並べ替え

デバッグ

Ctrl-↓	ノードの中に入る
Ctrl-→	ノードを飛び越える
Ctrl-↓	ノードの外に入る

基本的な編集

Ctrl-Z	最後の操作を取り消す
Ctrl-Shift-Z	最後の操作をやり直す
Ctrl-X	選択されたオブジェクトを切り取る
Ctrl-C	選択されたオブジェクトをコピー
Ctrl-V	最後に切り取りまたはコピーされたオブジェクトを貼り付け

LabVIEW 環境を参照する

Ctrl-E	ブロックダイアグラムまたはフロントパネルウィンドウを表示
Ctrl-#	グリッドアライメントを有効 / 無効に設定 (Mac OS) Command-* を押す
Ctrl-/	ウィンドウを最大化および元のサイズに戻す
Ctrl-T	フロントパネルおよびブロックダイアグラムウィンドウを左右に並べて表示
Ctrl-F	オブジェクトまたはテキストを検索
Ctrl-G	VI 内のオブジェクトまたはテキストの次のインスタンスを検索
Ctrl-Shift-G	VI 内のオブジェクトまたはテキストの前のインスタンスを検索
Ctrl-Shift-F	検索結果ウィンドウを表示
Ctrl-Tab	LabVIEW 内のすべてのウィンドウをトグル
Ctrl-Shift-Tab	LabVIEW ウィンドウを画面に表示された順番と逆に切り替え
Ctrl-Shift-N	ナビゲーションウィンドウを表示
Ctrl-I	VI プロパティダイアログボックスを表示
Ctrl-L	エラーリストウィンドウを表示
Ctrl-Y	履歴を表示
Ctrl-Shift-W	すべてのウィンドウダイアログボックスを表示
Ctrl- スペース	クイックドロップダイアログボックスを表示。 (Mac OS) Command-Shift-スペースキーを押す

VI 階層ウィンドウを操作する

Ctrl-D	ウィンドウを再描画
Ctrl-A	ウィンドウ内ですべての VI を表示
VI を Ctrl-クリック	ウィンドウで選択された VI を構成するサブ VI とその他のノードを表示
Enter †	検索文字列と一致する次のノードを検索
Shift-Enter †	検索文字列と一致する前のノードを検索
† VI 階層ウィンドウ内で検索開始入力後に実行	

ファイル操作

Ctrl-N	新しいブランク VI を作成
Ctrl-O	既存の VI を開く
Ctrl-W	VI を閉じる
Ctrl-S	VI を保存
Ctrl-Shift-S	すべての開かれているファイルを保存
Ctrl-P	ウィンドウを印刷
Ctrl-Q	LabVIEW を終了

ヘルプ

Ctrl-H	詳細ヘルプウィンドウを表示 (Mac OS) Command-Shift-H を押す
Ctrl-Shift-L	詳細ヘルプウィンドウをロック
Ctrl-? または F1	『LabVIEW ヘルプ』を表示

他のシステムロケールやキーボードレイアウトにおけるショートカットについては、『LabVIEW ヘルプ』を参照してください。

ツールとパレット	
Ctrl	便利な次候補ツールへの切り替え
Shift	位置決めツールへの切り替え
空きスペースで Ctrl-Shift	スクロールツールへの切り替え
スペースキー†	2つの一般的なツール間での切り替え
Shift-Tab †	自動ツール選択を有効にする
Tab †	自動ツール選択ボタンをクリックして、自動ツール選択を無効にした場合、最も使用頻度の高い4つのツールの間で切り替え。それ以外の場合は、自動ツール選択を有効に切り替え。
↑↓→←	一時的に表示された制御器および関数パレット内を移動
Enter	一時的に表示されたパレットに移動する
Esc	一時的に表示されたパレットを出る
Shift-右クリック	カーソルの位置にツールパレットの一時的なバージョンを表示
† 自動ツール選択が無効な場合	

サブ VI	
サブ VI をダブルクリック	サブ VI のフロントパネルを表示
Ctrl-サブ VI をダブルクリック	サブ VI のブロックダイアグラムとフロントパネルを切り替え
VI アイコンをブロックダイアグラムにドラッグ	ブロックダイアグラム上に VI をサブ VI として配置
VI アイコンをブロックダイアグラムに Shift-ドラッグ	VI をデフォルト以外の値を含む制御器に配線された定数を含むサブ VI としてブロックダイアグラムに配置
ブロックダイアグラムを Ctrl-右クリックしてパレットから VI を選択	VI のフロントパネルを開く

実行	
Ctrl-R	VI を実行
Ctrl-. †	VI を停止
Ctrl-M	実行モードと編集モードの切り替え
Ctrl-実行ボタン	現在の VI を再コンパイル
Ctrl-Shift-実行ボタン	メモリ内のすべての VI を再コンパイル
Ctrl-↓ †	配列 / クラスタの内部へキーフォーカスを移動
Ctrl-↑ †	配列 / クラスタの外部へキーフォーカスを移動
Tab †	タブの順序にあわせて制御器 / 表示器をナビゲート
Shift-Tab †	逆順に制御器 / 表示器をナビゲート
† VI の実行中	

テキスト	
ダブルクリック	文字列内の単語を 1 つ選択
3 回クリック	文字列全体を選択
Ctrl-→	文字列内で 1 単語進む
Ctrl-←	文字列内で 1 単語戻る
Home	文字列の現在行の先頭へ移動
終了	文字列内の現在行の最後へ移動
Ctrl-Home	文字列の最初の部分に移動
Ctrl-End	文字列の最後の部分に移動
Shift-Enter	列挙体制御器 / 表示器、リング制御器 / 表示器、ケースストラクチャで項目を入力中に新規項目を追加
Esc	文字列内の編集を中止
Ctrl-Enter	テキスト入力を終了
Ctrl=	現在のフォントサイズを大きくする
Ctrl--	現在のフォントサイズを小さくする
Ctrl-0	フォントダイアログボックスを表示
Ctrl-1 †	アプリケーションフォントの変更内容
Ctrl-2 †	システムフォントの変更内容
Ctrl-3 †	ダイアログフォントの変更内容
Ctrl-4 †	現在のフォントの変更内容
† フォントダイアログボックス内	

配線	
Ctrl-B	すべての不良ワイヤを削除
Esc、右クリック、または端子をクリック	開始した配線を中止
ワイヤをクリック	セグメントを選択
ワイヤをダブルクリック	分岐を選択
ワイヤを 3 回クリック	ワイヤ全体を選択
A	配線中に自動ワイヤ経路設定を一時的に無効にする
ダブルクリック	配線中、ワイヤを接続せずに止める
スペースキー	配線中、ワイヤの縦方向と横方向を切り替え
スペースキー	オブジェクト移動中、自動配線を切り替え
2 つの入力のある関数の入力を Ctrl-クリック	2 つのワイヤ接続を切り替え
Shift-クリック	配線中にワイヤを設定した最後のポイントを取り消し

メモ これらのショートカットの **Ctrl** キーは、Mac OS では **Option** または **Command** キー、Linux では **Alt** キーに対応します。

印刷版リソース

インストール&アップグレード



DVD インストール手順 (Windows)

DVD からのインストールの概要を説明します。DVD からは LabVIEW プラットフォームのほぼすべての製品をインストールできます。



LabVIEW リリースノート

LabVIEW の高度なインストール方法について説明します。また、LabVIEW、LabVIEW アプリケーションビルダなどのシステム要件を示します。



LabVIEW アップグレードノート

Windows 版、Mac OS 版、Linux 版の最新 LabVIEW バージョンの新機能と既知の問題を説明します。

使用



LabVIEW スタートアップガイド

データ集録 / 計測器制御アプリケーションの開発を手早く学べるチュートリアルです。



LabVIEW 基本機能

LabVIEW のプログラミング概念、テクニック、機能、VI、関数について説明します。

サポート



LabVIEW Readme

LabVIEW の他のリソースに間に合わなかった最新情報が記載されています。バグ修正、インストール / 互換性に関する潜在的な問題、LabVIEW の旧バージョンからの変更事項などが含まれます。